平成 29 年度第1回上郷東地区まちの再生・活性化委員会　会議録

日時	平成 29 年6月 18 日（日） 14:00～16:00
開催場所	上郷地区センター　2階　小・中会議室
出席者	＜委員＞ 吉田(敏)委員長、大原委員、豊田委員、内田（克）委員、芦川委員、古川委員、岡野委員、難波委員、辻委員、川崎委員、髙橋(勝)委員、井川委員、小池委員、宮崎委員、亀梨委員、山口委員、森委員、齋藤委員、福島委員、小林委員、森田委員、見上委員 ＜事務局＞ 栄区区政推進課（4名） 政策局政策課（2名） 都市整備局地域まちづくり課（1名） 横浜プランナーズネットワーク（1名） ＜傍聴者＞ 4名
欠席者	別府委員、森長委員、鈴木委員、内田（正）委員、三宅委員、髙橋（理）委員、
説明・報告事項（1）	＜上郷東地区まちの再生・活性化委員会運営要綱の制定について＞ 資料1に基づき事務局から説明。 特段の質問・意見なし。
説明・報告事項（2）	＜平成 28 年度の振り返りについて（まちづくり協議会）＞ 資料2に基づき事務局から説明。 特段の質問・意見なし。
協議事項	＜平成 29 年度の進め方について＞ 資料3及び別添資料に基づき事務局から説明。 【質問】 ●分科会は現在3つだが増える可能性もあるのか。 ⇒今後の展開によっては、増える可能性もある。（事務局） ●旧庄戸中の後利用を考えるにあたって、いつまでに決めないといけないのか。 ⇒現時点で明確に「いつまでに」とは決められていないが、平成 32 年度の環状道路が出来上がるタイミングというのは、一つの節目になると思われる。（事務局） ●経団連との連携は構想とマッチングしそうなキーワードがあるとのことで期待しているが、この地域には都市計画の規制などがある。提案を受ける前に説明はしてあるのか？ ⇒経団連にもまちづくり構想は渡してあり、規制などの説明はしてある。 また、その規制・制約をどのようにしていくか、については、市役所の関係部署と連携して考えていきたい。（事務局）

	【意見】 ●経団連も旧庄戸中の後利用に目が行っているようだが、上郷東地区全体を住みやすい地域にしていく考え方が必要だと思う。 ●中学校の後利用を考えるにあたり、所有者としての教育委員会・横浜市の考えを聞かせてほしい。ただ地元に対して「要望ありますか」では考えられない。 第一段階として、市・区の考えを早急にまとめてもらい、分科会におろしてもらいたい。 ●交通問題も道路の建設計画などは決まっているのだろうから、出してもらいたい。 ⇒分科会で円滑な議論ができるよう、資料を整えていきたい。（事務局） ●以前、子育て世代の方々に話を聞いてみたことがあるが、駐車場付きのスーパーはあるし、医療も近くに揃っている。静かな環境で子育ても安心なまち。など、ここで出ている課題とは反対の意見が聞かれた。 　ただ、それも車を持っていれば、運転ができれば、の話。そういった世代の方々にも、30～40 年後を見据えてこの議論に参加してもらえたらと思う。 ●上郷東地区全体の活性化が目的だが、手法として、モデル地区を選定し、一つの町内会単位で取り組んでも良いのではないか。 ⇒あまり広げすぎるとまとめるのが大変になるが、地区分科会、のようなものがあると、テーマが絞れて話し合いがしやすいかもしれない。（座長）
資料	・次第 ・資料1　上郷東地区まちの再生・活性化委員会運営要綱の制定について ・資料2　平成 28 年度の振り返りについて（まちづくり協議会） ・資料3　平成 29 年度の進め方について ・別添資料　公民連携によるまちづくりの検討について